

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例921

発生場所	病室	精神・意識障害の有無	無	リスク B. 物の性能のリスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
発生場所 (その他)				
関連したもの	手すり・椅子	発生内容の分類	転落	

発生内容

有料個室シャワー室の備え付け椅子から転倒

概要

80歳男性、摂食嚥下障害で入院中。T字杖歩行している患者。個室シャワー室備え付けの折り畳み椅子を活用し、看護師見守りでシャワー浴を行っていた。当日、看護補助者に見守りを依頼した。患者は折り畳み椅子に座りシャワー浴を実施し、看護補助者は看護師の指示通り約1メートル離れた向かいで見守りを行っていたが、患者は椅子から左側へ滑り落ち尻もちをついた。

要因

- ・ 備え付け椅子：座面30cm×30cmと小さく、高さ39cmと低め。材質はツルツルでお湯や石鹸で滑る。
- ・ 手すり：適切な位置にないため、座る・立ち上がる動作で使用できない。

対策

備え付け椅子を撤去し、必要時シャワーチェアを使用することとした。

参照

今回事例のあった個室シャワー室。



椅子の着席や立ち上がり時、手すりの位置が不適切。



椅子を撤去しコーキング材注入

